



阿蘇内牧温泉 みんなの家

HOME-FOR-ALL
IN ASO UCHINOMAKI
HOT SPRING

阿蘇五岳や外輪山に囲まれ、
のどかな田園地帯に位置する内牧温泉。
その中心部で医療や福祉事業を営む
阿蘇温泉病院は、
日ごろから地域住民が交流できる場として
『阿蘇に建つ「みんなの家」を付設する
温泉付リハビリテーション施設』を計画。
アジアと九州の学生を対象に
設計コンペを開催した。
病院やケアハウスなどに囲まれた
この空間は、災害時の活用のみならず、
将来、隣接する広場と一体化した
シンボリックな空間となることが期待される。

くまもと
アートポリス
KUMAMOTO
ARTPOLIS



阿蘇内牧温泉 みんなの家

● 建築概要

2014年のアジア国際学生コンペティションで選ばれた、延世大学（韓国）と九州大学の学生チームが地元の設計事務所と共同で設計した。

2チームに共通した「多様な空間を大きな屋根で包む」というコンセプトを基に、事業主体である病院側と意見交換を繰り返し、実際の現場における利便性やユニバーサルデザインにも配慮したプランとし、最終的には雁行型の平面に大きな切妻屋根をかけることとなった。

リハビリ施設として幾つかの小さな部屋が求められたが、それらが区切られながらも「みんなの家」として、大きな屋根の下で繋がることを目指した。リハビリルームから見渡せるみんなの家のキッチンや、木の質感を生かした家のような設えは、誰にとっても親しみやすい場をつくり出すとともに、日常生活を意識したリハビリに臨む利用者のモチベーションを高めるきっかけとなると考えた。

また、雁行した外壁と大きな屋根がつくる不規則な軒下空間によって、足湯や芝生の丘など、施設利用者や地域住民が集まって交流できる多様な場所をつくり出した。

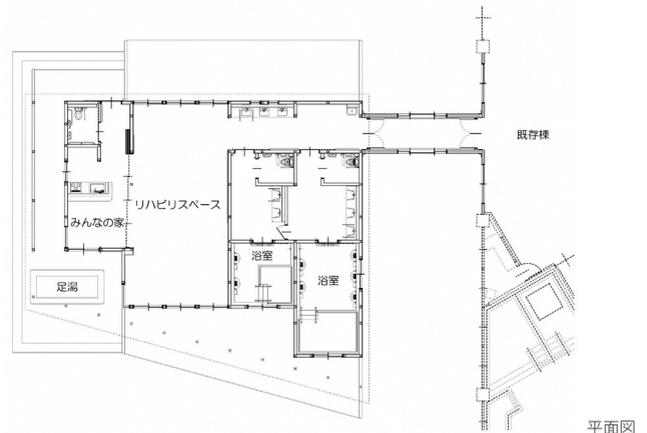
着工目前の2016年4月、熊本地震が発生。しかし、関係者の強い意志により着工することができ、学生たちは自ら足湯を製作し、芝生張りも行った。

今後、この施設が、さまざまな場面で「みんなの家」として活用されながら、地域住民の拠り所になっていくことを期待している。



● 建築データ

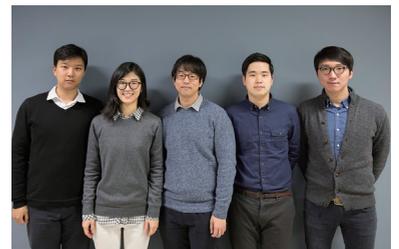
名称 / 阿蘇内牧温泉 みんなの家
所在地 / 阿蘇市内牧1105-1
主要用途 / 介護老人保健施設・みんなの家
事業主体 / 医療法人社団坂梨会
設計者 / JUWANKIM+TAEKMINIKIM+DEOKHWAJEON+
HYUNGCHULLEE+JIEUNKIM+土井彰人+前田清貴+
古里さなえ+井田久遠+LUCIEVILLAIS+太宏設計事務所
施工者 / 建築 / 株式会社橋本建設
敷地面積 / 5,851.75㎡
建築面積 / 242.85㎡
延床面積 / 199.77㎡
階数 / 地上1階
構造 / 木造
外部仕上 / フラットサイディング張+アクリルリシン吹付
施工期間 / 2016年5月～2016年11月
総工事費 / 46百万円



● 建築家プロフィール



九州大学大学院人間環境学府空間システム専攻
(左から) 古里さなえ、井田久遠、LUCIEVILLAIS、
土井彰人、前田清貴



延世大学（韓国）
(左から) JUWANKIM、JIEUNKIM、DEOKHWAJEON、
HYUNGCHULLEE、TAEKMINIKIM



くまもとアートポリス事務局

熊本県土木建築住宅局建築課

〒862-8570 熊本中央区水前寺 6-18-1
Tel: 096 333 2537